

# 2022年3月期第2四半期決算説明資料

株式会社サンマルクホールディングス

2021年11月11日



SAINTMARC HOLDINGS CO.,LTD.

証券コード  
3 3 9 5



2022年3月期第2四半期決算の状況

2022年3月期通期見通し

中期経営計画（2022年3月期～）

# 2022年3月期第2四半期決算の状況

---



- 売上高・約20%増収にまで回復（2Q累計219億円）
  - ・コロナ禍前（前々期）の約7割
- 営業赤字だが、経常利益（1億円強）は確保
  - ・販管費を抑制、営業時短・休業協力金で
- コロナ禍影響により四半期純損失（約57億円）を計上
  - ・特別損失(約26億円) 計上
    - 不採算店舗（93店舗）に減損会計適用（23億）
    - 新型コロナウイルス感染症による特別損失（2億）など
  - ・繰延税金資産の取り崩し(約30億円) による税負担増加



# 2022年3月期第2四半期 決算概要

コロナ禍の影響が継続（緊急事態宣言・まん延防止等重点措置の発令による集客数の減少）

- ✓ 前年同期比約20%増収だが、赤字解消に至らず
- ✓ 販管費などコストは抑制し、営業短縮・休業協力金収入で経常利益は確保
- ✓ 店舗減損の特別損失計上、繰延税金資産取り崩しにより前年同期並みの純損失計上（単位：百万円）

	2021年 3月期2Q	売上比 (%)	2022年 3月期2Q	売上比 (%)	増減	増減 (%)	期初予想 (5/13発表)	計画差
売上高	18,291	100.0	21,914	100.0	3,623	19.8	26,600	△4,686
売上原価	3,986	21.8	4,892	22.3	906	22.7	-	-
販売費及び 一般管理費	17,427	95.3	19,732	90.0	2,305	13.2	-	-
営業利益	△3,122	-	△2,709	-	413	-	△62	△2,647
経常利益	△3,091	-	126	-	3,217	-	1,941	△1,815
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△5,827	-	△5,741	-	86	-	695	△6,436



## 2022年3月期第2四半期 事業別・種類別決算概要

(単位：百万円)

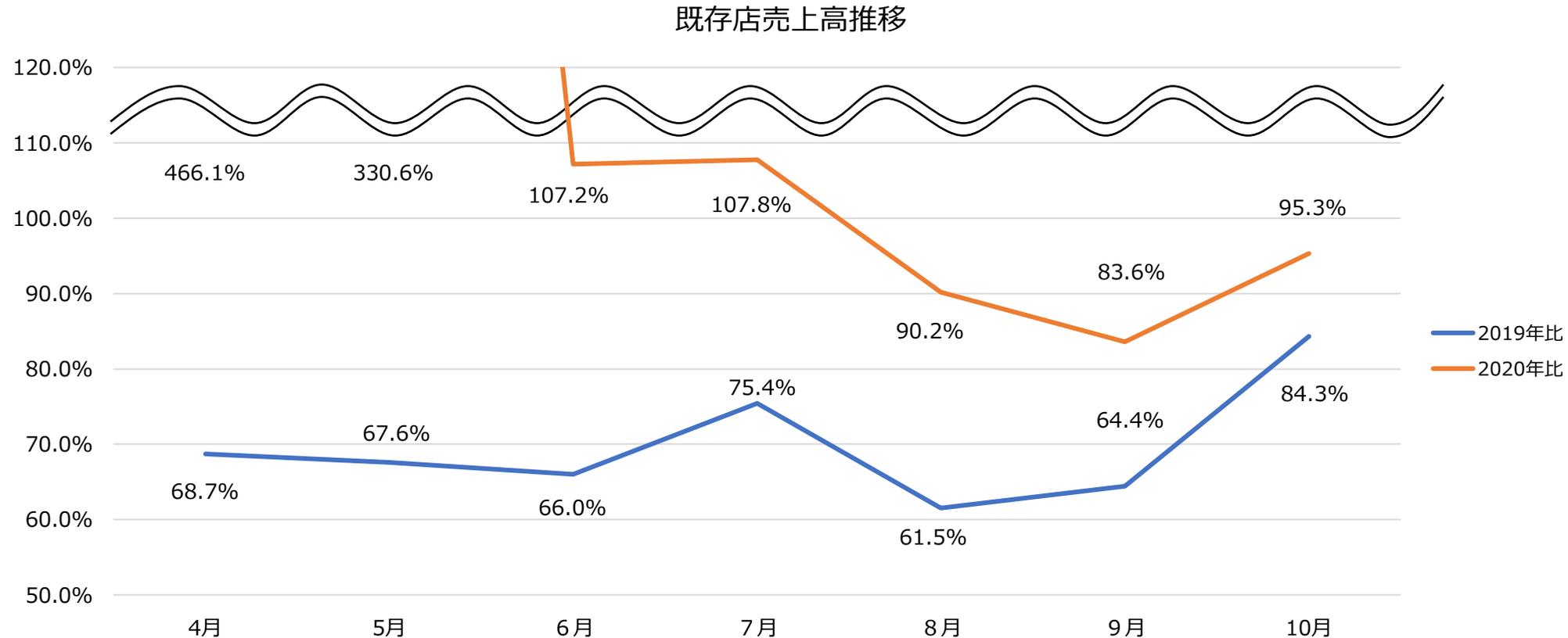
## 事業別

## 種類別

	2021年 3月期 2 Q			2022年 3月期 2 Q			種類別		
	売上高	売上比 (%)	増減	直営店 売上	ロイヤリティ 収入	FC関連等 売上			
売上高	18,291	100.0	+3,623	21,434	57	423			
レストラン	9,939	54.3	+1,622	11,263	41	255			
喫茶	8,247	45.1	+2,009	10,074	15	166			
セグメント損益	△2,522	-	+477						
レストラン	△1,117	-	△71						
喫茶	△1,324	-	+532						



# 既存店売上高前年比推移



<p>1Q</p> <p>4月後半～6月前半：レストラン事業主力の大型ショッピングセンターテナント中心に、最大で120店舗が休業 土日のみ休業が6月下旬まで継続</p>	<p>2Q</p> <p>7月：規制緩和で一時営業再開 8・9月：緊急事態宣言・まん延防止等重点措置が再発令、時短営業に戻り、売上回復は弱い</p>	<p>足元の状況</p> <p>レストラン事業：コロナ前水準に近い状況まで回復 喫茶事業：駅前、ビジネス立地中心に回復が遅れ</p>
--	--	--



# バランス・シートの状況

SAINTMARC HOLDINGS CO., LTD.

- 現預金152億円、自己資本比率65.3%

## 資産の部

## 負債・純資産の部

(単位：百万円)

	2021年9月末	前期末増減	主要因		2021年9月末	前期末増減	主要因
<b>流動資産</b>	<b>18,302</b>	△1,337		<b>流動負債</b>	<b>4,585</b>	△519	
現預金	15,193	+178		買掛金	1,306	△472	
売掛金	2,575	△847		未払金	2,141	△228	
<b>固定資産</b>	<b>29,951</b>	△6,220		<b>固定負債</b>	<b>12,142</b>	△886	
有形固定資産	17,843	△3,101	店舗資産減損	社債	6,053	+6,053	転換社債発行 ↓
無形固定資産	157	△20		長期借入金	800	△7,200	銀行借入の 期限前返済
投資その他の資産	11,950	△3,100	繰延税金資産の 取り崩し (約30億円)	<b>負債合計</b>	<b>16,728</b>	△1,405	
<b>資産合計</b>	<b>48,254</b>	△7,557		<b>純資産</b>	<b>31,525</b>	△6,153	純利益マイナス
				<b>負債純資産 合計</b>	<b>48,254</b>	△7,557	



# キャッシュ・フローの状況

SAINTMARC HOLDINGS CO., LTD.

- 営業キャッシュ・フローはプラス
- 転換社債の発行により十分な手元資金を確保

(単位：百万円)	2021年3月期2Q	2022年3月期2Q	増減	主な要因
現金及び現金同等物の期首残高	15,014	<b>15,015</b>	+ 1	
営業活動によるキャッシュ・フロー	△4,457	<b>2,192</b>	+ 6,649	・売上回復 (今期は前期と異なり 緊急事態宣言下でも時短営業続)
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,205	△ <b>310</b>	+895	
フリーキャッシュ・フロー (営業活動+投資活動キャッシュ・フロー)	△5,662	<b>1,882</b>	+ 7,544	
財務活動によるキャッシュ・フロー	19,158	△ <b>1,704</b>	△20,862	・長期借入返済、転換社債の発行
現金及び現金同等物の期末残高	28,510	<b>15,193</b>	△13,317	



# 出退店の状況：上半期新規出店は11店

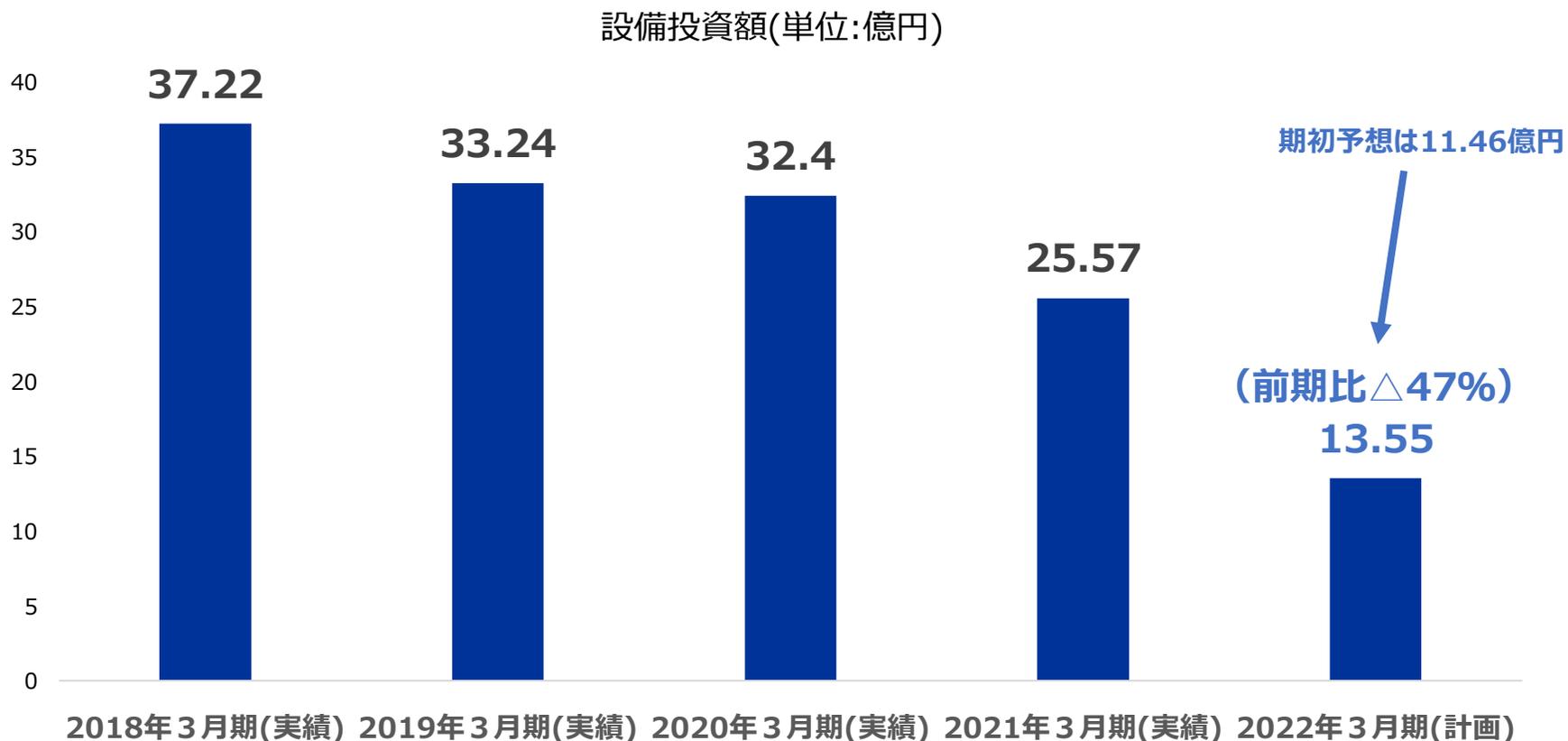
- 新規出店は、今期は20～22店舗を想定、来期以降は20～30店舗を計画
- 他方、採算性を見極め、引き続きスクラップアンドビルドによる退店は継続予定

業態	2021年3月期 期末店舗数	出店数	退店数	2022年3月期 2Q末店舗数
サンマルク	59	1	0	60
サンマルクカフェ	374	5	14	365
函館市場	12	0	3	9
バケット	94	0	0	94
鎌倉パスタ	201	2	2	201
サンマルクグリル	55	3	4	54
倉式珈琲	64	0	0	64
HD(実験業態)	5	0	0	5
グループ合計	864	11	23	852



# 設備投資・減価償却費：実績と計画

- 2022年3月期上半期（実績） 設備投資：575百万円 減価償却費：1,283百万円  
対象： 直営店の出店及び改装（建物設備、構築物等）
- 2022年3月期通期（計画） 設備投資：1,355百万円 減価償却費：2,391百万円  
出店想定20～22店舗



# 2022年3月期通期見通し

---



# 2022年3月期 通期見通し：期初見通し修正だが基調変わらず

- 下方修正だが、売上高490億円、営業損失27億円
- 下半期の業績回復軌道は変わらず：既存店売上80%まで回復する見込み  
 営業黒字化、経常利益は大幅増  
 特別損失は、コロナ禍前並みに収束し、下半期純利益1,241百万円計上へ

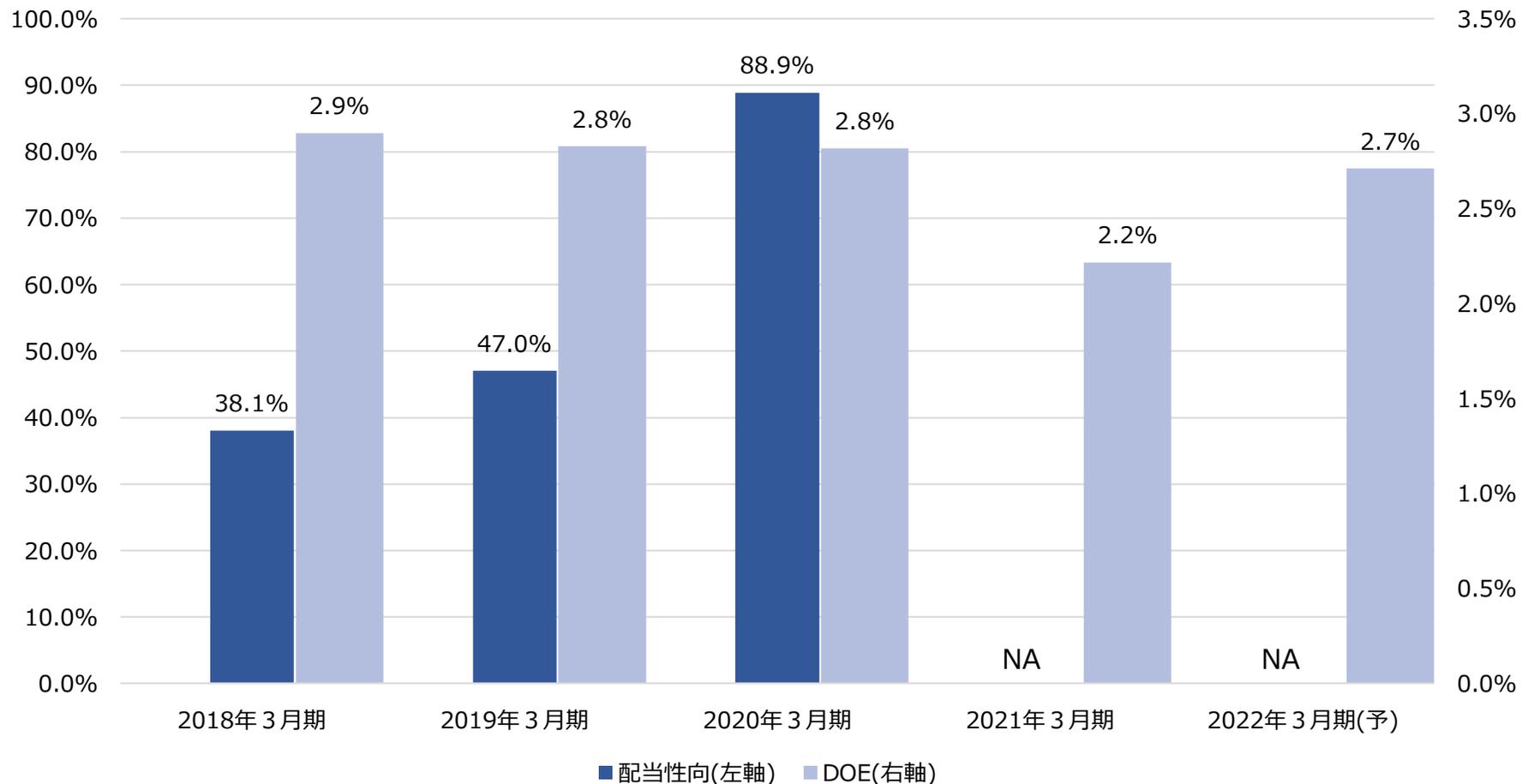
単位：百万円	2021年3月期 (実績)	上半期 (実績)	下半期 (実績)	2022年3月期 (修正計画)	上半期 (実績)	下半期 (計画)	2022年3月期 (期初計画) 5/13発表
売上高	43,987	18,291	25,696	<b>49,000</b> <b>+11.4%</b>	<b>21,914</b> <b>+19.8%</b>	<b>27,086</b> <b>+5.4%</b>	<b>54,000</b> <b>+22.8%</b>
営業利益	△4,035	△3,122	△913	<b>△2,700</b> <b>+1,335</b>	<b>△2,709</b> <b>+413</b>	<b>9</b> <b>+922</b>	<b>1,399</b> <b>+5,434</b>
経常利益	△3,623	△3,091	△532	<b>2,400</b> <b>+6,023</b>	<b>126</b> <b>+3,217</b>	<b>2,274</b> <b>+2,806</b>	<b>3,404</b> <b>+7,027</b>
親会社株主 帰属 当期純利益	△8,060	△5,827	△2,233	<b>△4,500</b> <b>+3,560</b>	<b>△5,741</b> <b>+86</b>	<b>1,241</b> <b>+3,474</b>	<b>1,122</b> <b>+9,182</b>



# 配当・株主還元：中間配当22円を決定

- 2022年3月期：期初予想どおり、通期配当44円(中間22円+期末22円)を予定
- 配当額決定にあたり中長期的観点から配当安定性確保のためDOE(純資産配当率)を考慮

配当性向・DOE推移





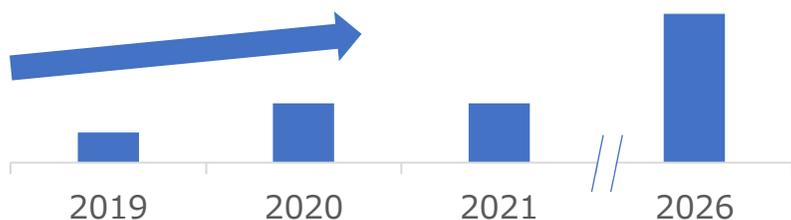
# 中食需要への対応：引き続きテイクアウト・デリバリーを強化

SAINTMARC HOLDINGS CO., LTD.

## 新たな販売チャネルで収益確保

テイクアウト

デリバリー



テイクアウト・デリバリー向け商品・業態の開発を進める

テイクアウト商品：鎌倉パスタの「生パスタ麺」が好評

ミールキット

内食事業

サンマルクオリティを自宅でも楽しめるよう冷凍食品の開発を進め、2022年3月期中の発売を目指す



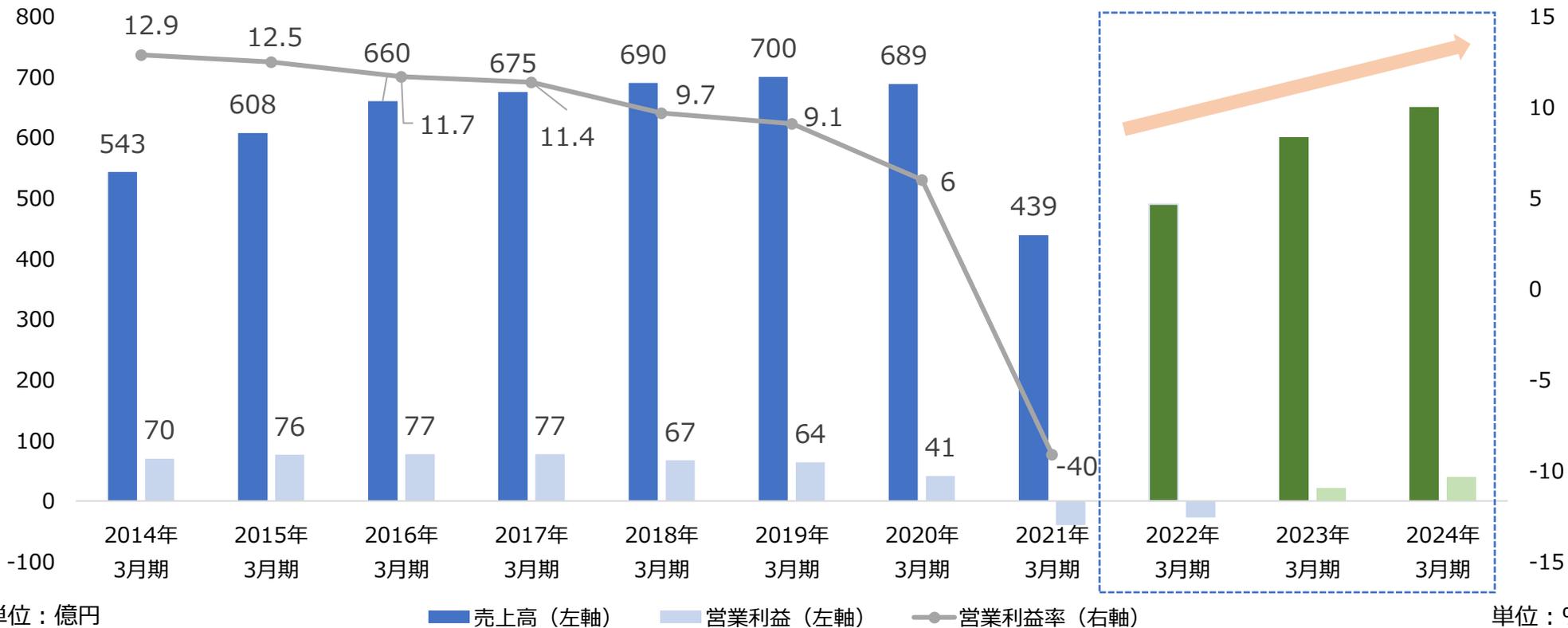
# 中期経営計画（2022年3月期～）

---



# 当社の課題点：成長性・収益力の回復

- 売上高：店舗数純増、既存店売上高の回復により売上高は増加傾向
- 営業利益：収益性と生産性向上で、来期以降黒字確保及び増益確保
- 営業利益率：黒字確保以降低水準ながら改善傾向へ





# アドバンテッジアドバイザーズ株式会社との事業提携契約

SAINTMARC HOLDINGS CO., LTD.

当社の企業価値を高めるための取り組みとして、外食産業への豊富なコンサルティング実績をもつアドバンテッジアドバイザーズ株式会社との事業提携契約を2021年5月に締結



SAINTMARC HOLDINGS CO., LTD.



ADVANTAGE  
PARTNERS

- アドバンテッジアドバイザーズは、国内のPEファンドのパイオニアであるアドバンテッジパートナーズグループの中で、上場企業の株式を取得するとともに経営陣と一体となって企業価値向上に取り組む投資戦略を推進する会社
- 経営支援・資金調達の2つの観点でサポートを実施
- 外食産業における豊富なコンサルティング実績を保有

事業提携

着実な業績改善を推進し、企業価値向上を目指す



# 中期経営計画の視点：厳しい事業環境を成長への糧とする

SAINTMARC HOLDINGS CO., LTD.

## コロナ禍で当社課題点を再認識・深堀→ 課題点を克服し、再成長する起点と位置付ける

期間：2022年3月期～2026年3月期（5年間）

### 2026年3月期数値目標

売上高	740億円	グループ店舗数950店舗
営業利益	60億円	(中計期間中に80店舗純増想定)
経常利益	62億円	
ROE	8%	

### 基本方針

- ①QSC（クオリティ・サービス・クリーンネス）>P（価格）の徹底
- ②各ブランドの進化・出退店精度の向上
- ③DXを活用した集客強化、業務効率化
- ④非外食事業領域の拡大によるビジネス機会の創出



# 出退店計画に変更なし：中計で+80店舗程度の純増を想定

2026年3月期：950店（2021年3月期比+110%）

		実績	中期経営計画（2022年3月期～2026年3月期）		
		2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期 ～2026年3月期	ポイント
レストラン事業	鎌倉パスタ	201	出店15～20店 退店5～10店 程度を想定	出店90～100店 退店20～30店 程度を想定	レストラン事業： 中計期間中は鎌倉 パスタ、サンマルクグリ ル事業を中心に出店 を伸ばす
	バケット	94			
	サンマルク	59			
	サンマルクグリル	35			
	函館市場	12			
	HD（実験業態）*	25			
喫茶事業	サンマルクカフェ	374	出店5～10店 退店20～25店 程度を想定	出店70～80店 退店70～80店 程度を想定	喫茶事業： 出店精度向上に伴 い不採算店舗の閉 店、採算立地への出 店により店舗ポート フォリオの改善を実施
	倉式珈琲	64			
合計		864	850～880	950	

\*中華業態については2021年4月1日付でサンマルクグリルに吸収合併



# 免責事項 + お問い合わせ先

本資料は当社グループに関する情報提供を目的としており、当社の発行する有価証券への投資の勧誘を目的とするものではありません。  
本資料に記載されている計画や予測等の将来情報については、現時点における当社の判断であり、外部環境の変化等により実際の結果と大きく異なる場合がございます。

<IRに関するお問い合わせ先>  
株式会社サンマルクホールディングス  
管理本部 IR担当

e-mail : [ir@saint-marc-hd.com](mailto:ir@saint-marc-hd.com)

電話 : 086-246-0309